

《地区別》神守小学校区ハザードマップ

「南海トラフ巨大地震」

津波浸水マップ
(基準水位)



最大クラスの津波(L2津波)の地震が発生した場合の津波浸水想定です。住宅地が広がる多くの多くは1.0m以上浸水すると予想されています。校区南部の水田部分は2.0m以上浸水すると予想されています。黄色や緑色のところが周囲よりもわずかに高い土地となっています。避難の時の参考としてください。

南海トラフ巨大地震による被災予想

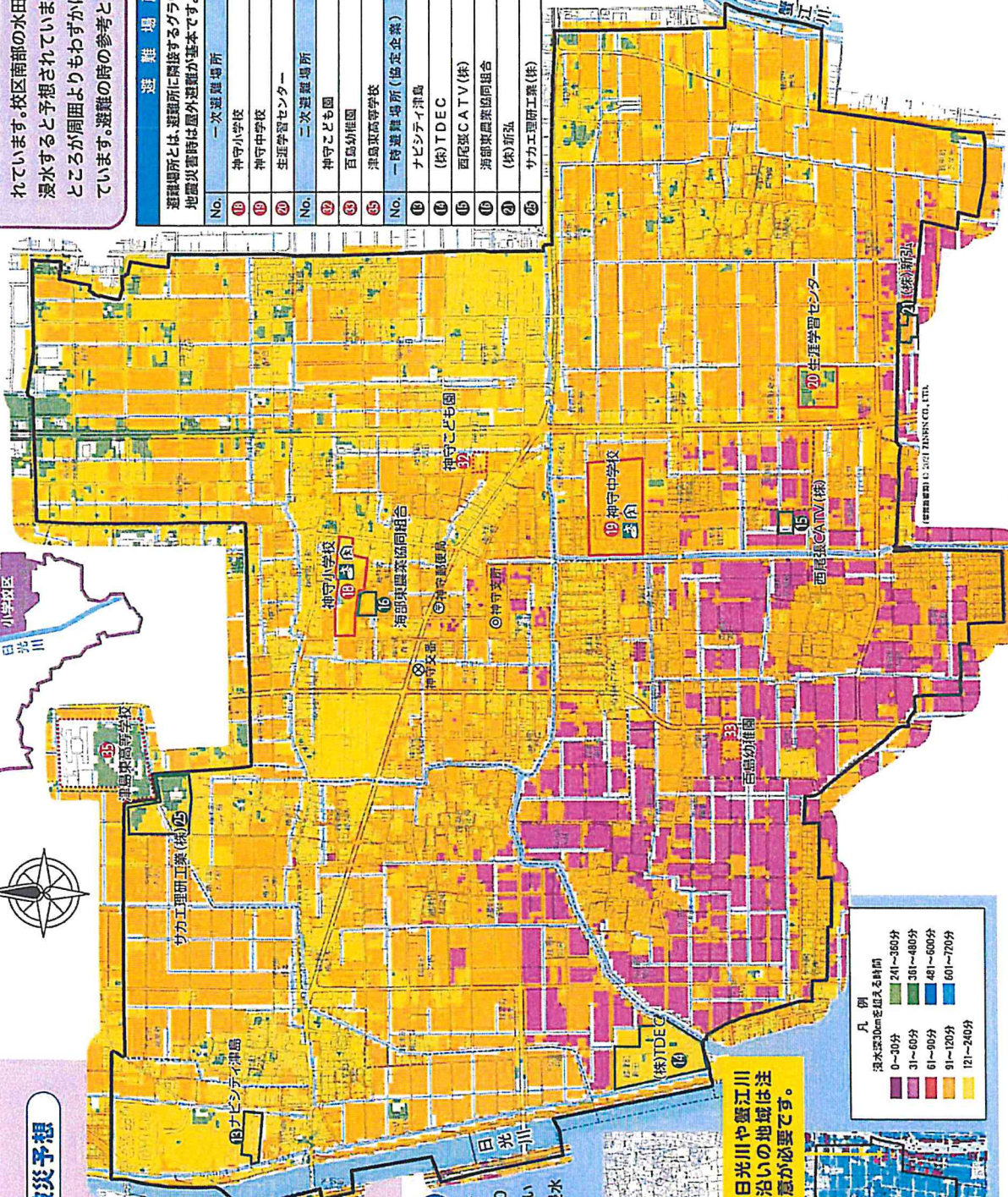
- 震度は6弱～6強の強い揺れが予想されます。
- 液状化現象が各所で発生し、地割れや陥没、噴砂等が発生すると考えられます。
- 揺れや液状化による家屋倒壊、地震火災による焼失が発生すると予想されます。

(理論上最大想定モデル-L2モデル)
 【震度】 6弱～6強
 【液状化の危険性】 極めて高い
 【浸水想定】 右図のとおり
 【浸水深30cmを超える時間】 下図のとおり

浸水深30cmを超える時間マップ

「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波の到達時間です。校区の大半は8時間～10時間程度と予想されています。日光川や蜷江川沿いは揺れにより堤防が崩下し、破損すると直ちに浸水する可能性があります。注意が必要です。

日光川や蜷江川沿いの地域は注意が必要です。



避難場所	
No.	一次避難場所
18	神守小学校
19	神守中学校
20	生涯学習センター
No.	二次避難場所
18	神守こども園
19	百島幼稚園
20	津島東高等学校
No.	一時避難場所(協定企業)
18	ナビシティ津島
19	(株)TDEC
20	西尾張CATV(株)
21	海部東農業協同組合
22	(株)新弘
23	サカエ理研工業(株)

凡例

- ◎ 市役所・支所
- ⊗ 警察署・交番
- ⊙ 郵便局
- 一次避難場所
- 二次避難場所
- 一時避難場所(協定企業)
- 指定緊急避難場所
- 指定避難場所
- △ 基準水位
- 2.0～3.0m未満
- 1.0～2.0m未満
- 0.3～1.0m未満
- 0.3m未満

凡例

浸水深30cmを超える時間

- 0～30分
- 31～60分
- 61～90分
- 91～120分
- 121～240分
- 241～360分
- 361～480分
- 481～600分
- 601～720分
- 721～240分

《地区別》神守小学校区ハザードマップ

「河川の氾濫」

注意事項

- 大規模な水害により、浸水が始まってからの避難は危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けましょう。避難できるのはひざ下までの浸水です。
- 浸水が始まったら避難所までの無理な避難はせず、安全な建物の2階に避難(垂直避難)しましょう。
- 大規模な水害時には、河川が逆流する可能性があります。河川の近くには絶対に近づかないで下さい。

過去の浸水履歴からみた特徴

- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の時
には、南部幹線水路のところまで浸水し、一週間は水が引かませんでした。
- 昭和51年(1976年)9月には、目比川が決壊し、下切町の一帯がひざまで浸水しました。

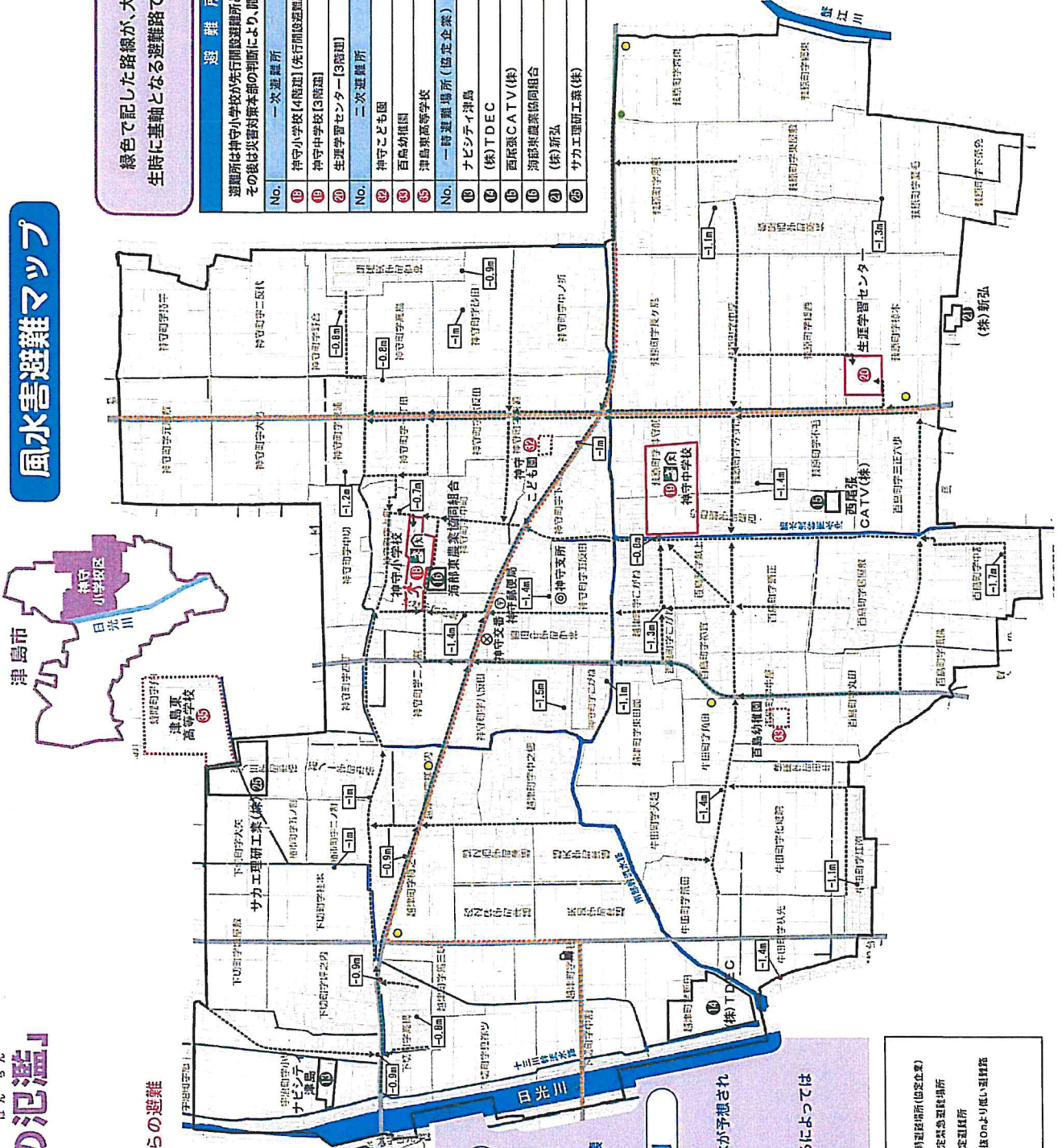
河川氾濫による被害予測

- (木曾川の氾濫)……………9頁参照。
- 住宅地については、おおむね3.0m以上の浸水が予想されています。
- (日光川の氾濫)……………10頁参照。
- 住宅地については、おおむね1.0m以上、ところによっては2.0m以上の浸水が予想されています。

凡例

- ◎ 市役所・本所
- ⊗ 警察署・交番
- ② 郵便局
- コンビニ・エンスト7
- 生鮮食品店
- Ⓜ ガソリンスタンド
- 緊急伝達避難路
- 指定緊急避難場所
- Ⓜ 指定避難所
- Ⓜ 指定避難場所
- Ⓜ 先行開設避難所
- 一次避難所
- 二次避難所
- Ⓜ 一時避難場所(協定企業)
- Ⓜ 指定緊急避難場所
- Ⓜ 指定避難所
- Ⓜ 増設 Onより低い避難路

風水害避難マップ



緑色で記した路線が、大規模な風水害発生時に基軸となる避難路です。

避難所		
No.	一次避難所	所在地
10	神守小学校(4階建)(先行開設避難所)	神守町字中町13
11	神守中学校(3階建)	百島町字賢置坊32-1
20	生涯学習センター(3階建)	百島町字木本5
二次避難所		
12	神守こども園	神守町字古道18-4
13	百島幼稚園	百島町字牛屋41
14	津島東高等学校	蛭間町字井日1
一時避難場所(協定企業)		
15	ナビシティ津島	字田町字小切40-2
16	(株)TDEC	越津町字新田30-1
17	西成強CATV(株)	百島町字賢置坊83
18	海東東産協同組合	神守町字中町15
19	(株)新弘	大坪町字小切4-1
25	サカエ工研工業(株)	街中町字三ノ割1

このハザードマップは、地区住民の皆さんとともに
まち歩きをした成果をもとに作成したものです。

《地区別》蛭間小学校区ハザードマップ

「南海トラフ巨大地震」

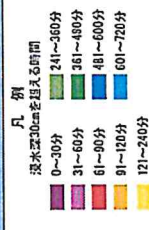
南海トラフ巨大地震による被災予想

- 震度は6弱～6強の強い揺れが予想されます。
- 液状化現象が各所で発生し、地割れや陥没、噴砂等が発生すると考えられます。
- 揺れや液状化による家屋倒壊、地震火災による焼失が発生すると予想されます。

〈理論上最大想定モデル・L2モデル〉

- [震度] 6弱～6強
- [液状化の危険性] 極めて高い
- [浸水想定] 右図のとおり
- [浸水深30cmを超える時間] 下図のとおり

浸水深30cmを超える時間マップ

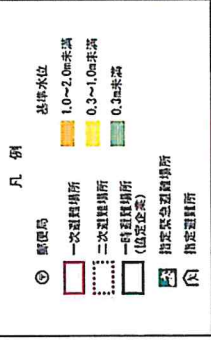
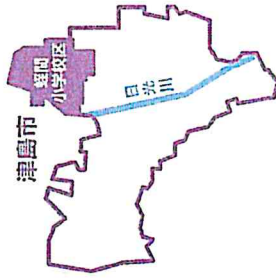


目比川沿いの地域は
注意が必要です。

「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波の到達時間です。校区の南側はおおむね10時間程度と予想されています。目比川沿いは揺れにより堤防が沈下し、破損すると直ちに浸水する可能性があり、注意が必要です。

津波浸水マップ(基準水位)

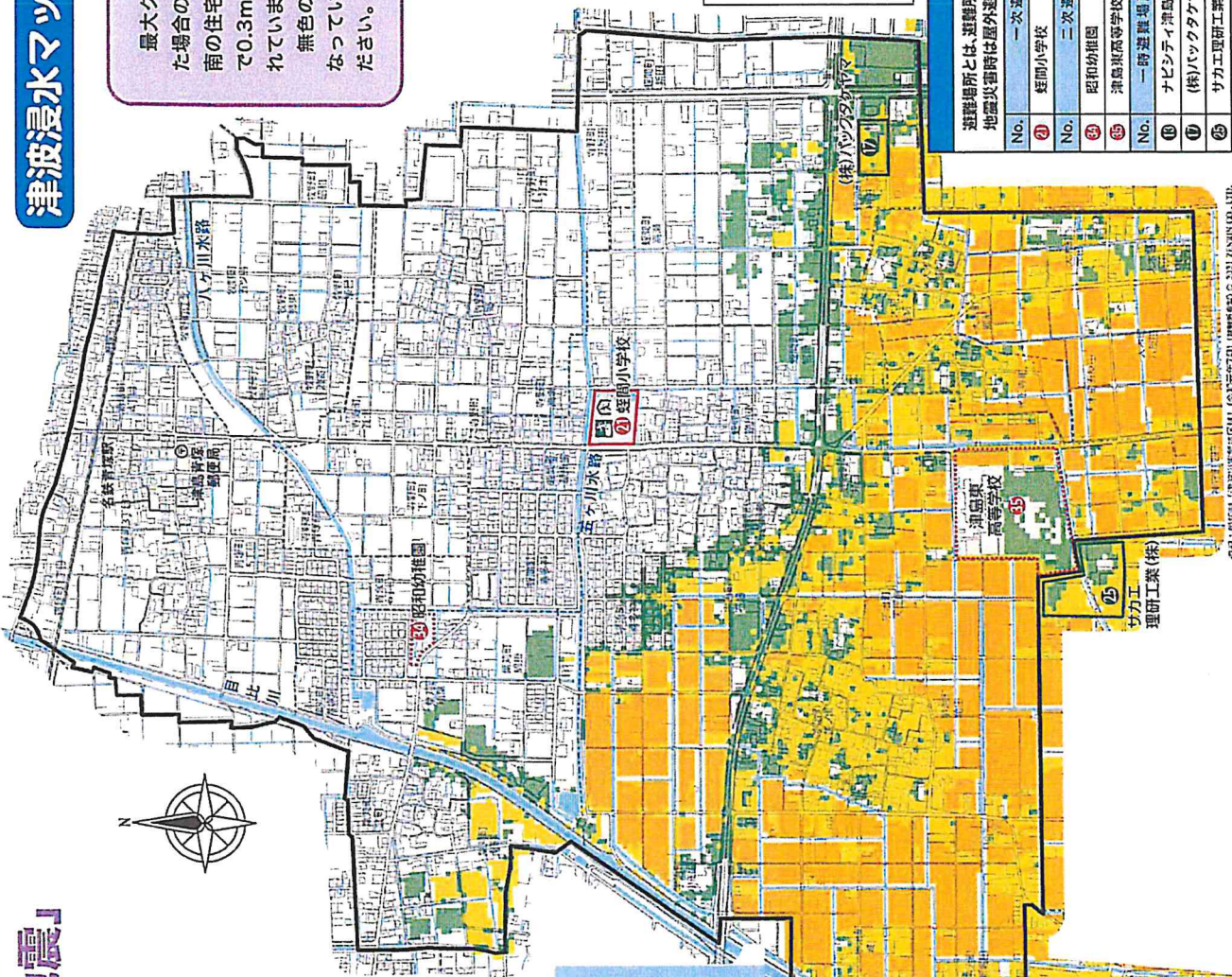
最大クラスの津波(L2津波)が発生した場合の津波浸水想定です。五ヶ川水路以南の住宅地ならびに葉刈町の目比川沿いで0.3m以上の浸水が発生すると予想されています。無色のところが周囲よりも高い土地となっており、避難の際の参考としてください。



避難場所

避難場所とは、避難所に隣接するグラウンドや空き地などです。地震災害時は屋外避難が基本です。

No.	一次避難場所	所在地
①	蛭間小学校	蛭間町字逆川東848
No.	二次避難場所	所在地
②	昭和幼稚園	蛭間町字稲庭33-2
③	津島東高등학교	蛭間町字井日
No.	一時避難場所(指定企業)	所在地
④	ナビシティ津島(株)バックケヤマ	字油町字小切40-2
⑤	サカイ工研工業(株)	蛭間町字洲田322-1
		楳町字三ノ割1



資料：国土院「津波被害想定2014」(平成26年7月) 国研出版 © 2014 TERRACON, LTD.

はんな
「河川の氾濫」

注意事項

- 浸水が始まってからの避難は非常に危険です。浸水するの前の「早め早めの避難」を心掛けましょう。避難できるのはひざ下までの浸水です。
- 浸水が始まったら避難所までの無理な避難はせず、安全な建物の2階以上に避難(垂直避難)しましょう。
- 大規模な水害時には、河川が逆流する可能性があります。河川の近くには絶対には絶対には近づかないで下さい。

過去の浸水履歴からみた特徴

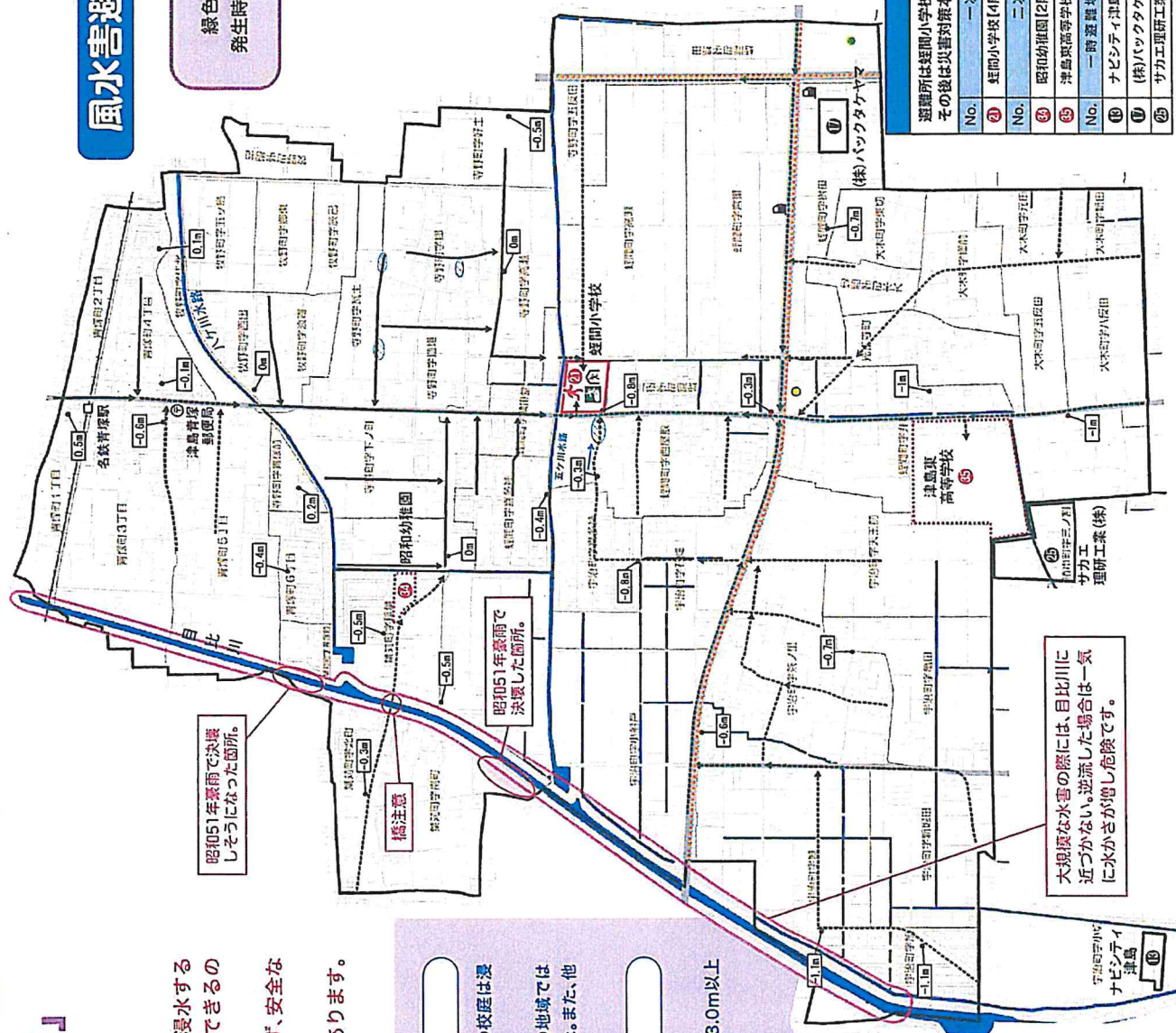
- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の際には、小学校の校庭は浸水しました。
- 昭和51年(1976年)9月の豪雨で目比川が決壊し、周辺の地域では床上1mの浸水を経験しています。約1週間浸水しました。また、他の箇所でも決壊しそうになりました(薬師町)。

河川氾濫による被害予測

- (木曾川の氾濫)………9頁参照。
- 住宅地についてはおおむね2.0m以上、ところによっては3.0m以上の浸水が予想されています。
 - (日光川の氾濫)………10頁参照。
 - おおむね1.0m以上の浸水が予想されています。

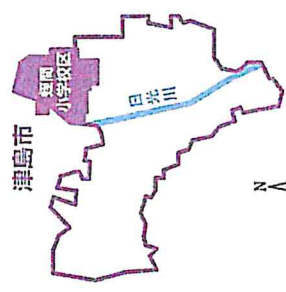
凡 例

◎	郵便局	○	二次避難所
□	コンビニエンスストア	○	一時避難場所(指定企業)
●	生鮮食料品店	●	指定緊急避難場所
Ⓜ	ガソリンスタンド	Ⓜ	指定避難所
⋯	緊急輸送道路	Ⓜ	浸水想定箇所(水に浸かりやすい場所)
○	防災無線	→	浸水方向
Ⓜ	先行動避難場所	→	避難路
□	一次避難所	→	高低0mより低い避難路



風水害避難マップ

緑色で記した路線が、大規模な風水害発生時に基軸となる避難路です。



避難所

No.	一次避難所	二次避難所	所在地
①	蛭間小学校(4階建)(先行動避難場所)	蛭間町字逆川原848	所在地
②	昭和幼稚園(2階建)	蛭間町字井目1	所在地
③	津島東高等学校	津島町字井目1	所在地
④	一階避難場所(指定企業)	宇治町字小切40-2	所在地
⑤	ナビシティ津島	蛭間町字田田322-1	所在地
⑥	(株)バックタケヤマ	蛭間町字田田322-1	所在地
⑦	サカエ理研工業(株)	蛭間町字三ノ目1	所在地

避難所は蛭間小学校が先行動避難所として最初に開設されます。その後は災害対策本部の判断により、開設されることとなります。

《地区別》高台寺小学校区ハザードマップ

「南海トラフ
巨大地震」

南海トラフ巨大地震
による被災予想

- 震度は6強、一部で7の強い揺れが予想されます。
- 液状化現象が各所で発生し、地割れや陥没、噴砂等が発生すると考えられます。
- 揺れや液状化による家屋倒壊、地震火災による焼失が発生すると予想されます。
- 津波による浸水の可能性があります。また、大きな揺れにより堤防が破壊すると、一気に水が押し寄せ、甚大な被害を引き起こすおそれがあります。

〈理論上最大想定モデル・L2モデル〉

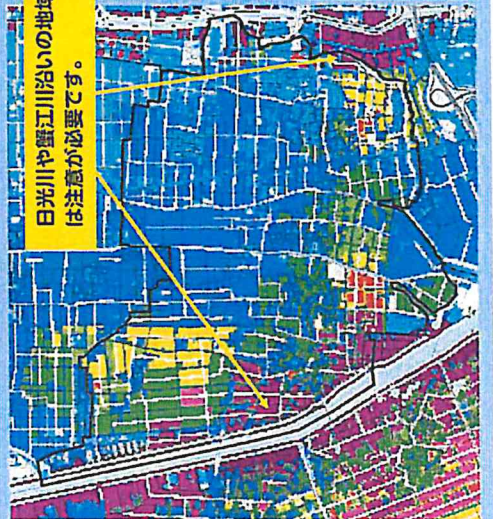
- 【震度】 6強～7
- 【液状化の危険性】 極めて高い
- 【浸水想定】 右図のとおり
- 【浸水深30cmを超える時間】 下図のとおり

浸水深30cmを超える時間マップ

「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波の到着時間です。おおむね6時間～8時間程度と予想されています。

ただし、日光川や蟹江川沿いでは揺れにより堤防が沈下し、破堤すると直ちに浸水する可能性があり、注意が必要です。

日光川や蟹江川沿いの地域は注意が必要です。



- 凡例
- 浸水深30cmを超える時間
 - 0～30分
 - 31～60分
 - 61～90分
 - 91～120分
 - 121～240分
 - 241～360分
 - 361～480分
 - 481～600分
 - 601～720分
 - 721～240分

最大クラスの津波(L2津波)が発生した場合の津波浸水想定です。住宅地が広がるところでは浸水深1.0m以上、水田が広がる場所は2.0m以上と予想されています。

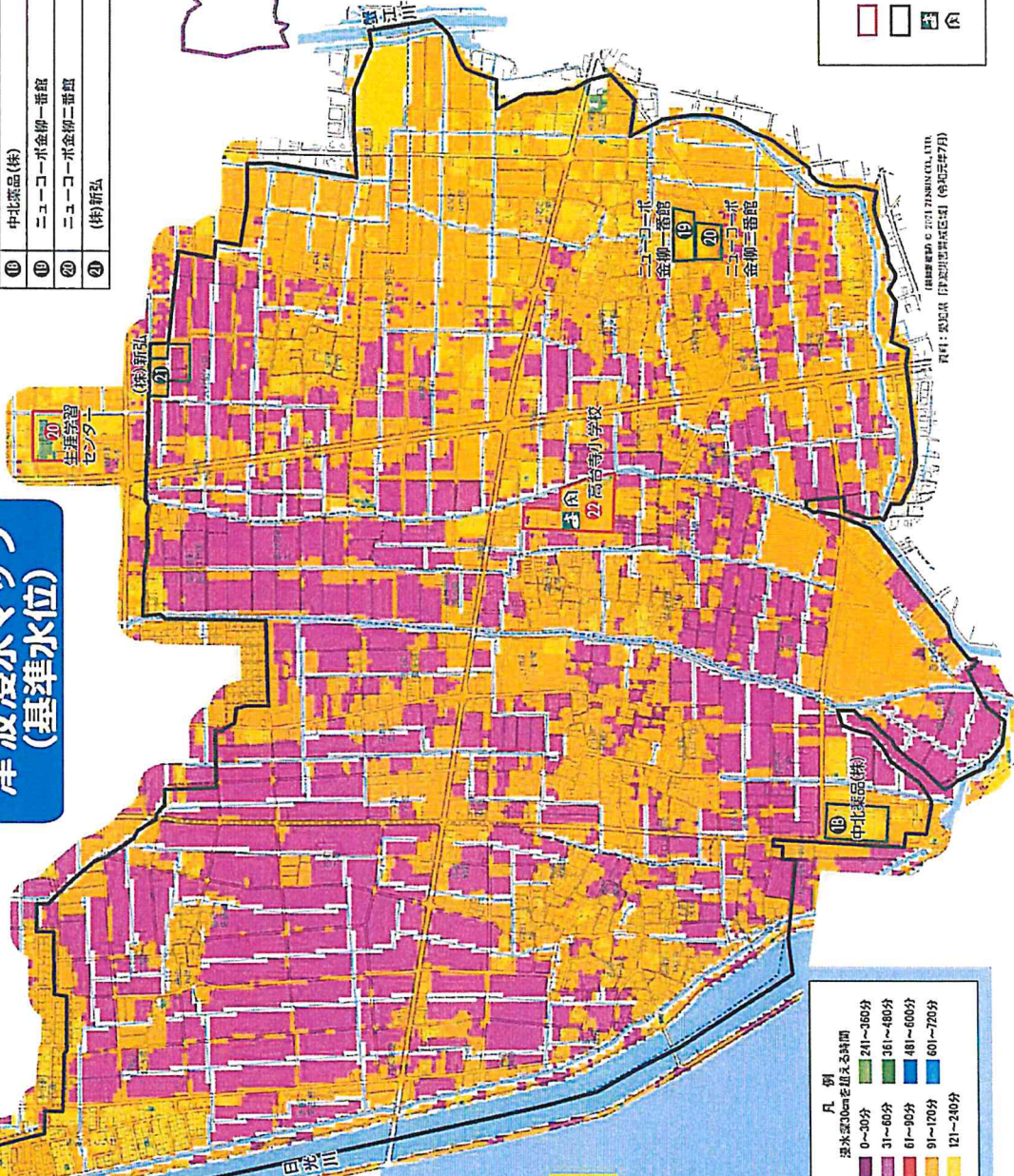
黄色や緑色のところが周囲よりもわずかに高い土地ですが高台寺小学校区ではごく一部の場所に限られています。

津波浸水マップ
(基準水位)

避難場所		
避難場所とは、避難所に隣接するグラウンドや空き地などです。地震災害時は屋外避難が基本です。	所在地	
No. ①	一次避難場所	
①	生涯学習センター	森原町字林5
②	高台寺小学校	神尾町字江西61
No. ③	一時避難場所(指定企業)	所在地
③	(株)TDEC	越津町字新田30-1
④	(株)中北薬品(株)	白浜町字基場52-1
⑤	ニューコーポル金柳一番館	金柳町字北野205
⑥	ニューコーポル金柳二番館	金柳町字北野205
⑦	(株)新弘	大坪町字小判4-1



- 凡例
- 一次避難場所
 - 一時避難場所(指定企業)
 - 指定避難場所
 - 基準水位
 - 2.0～3.0m未満
 - 1.0～2.0m未満
 - 0.3～1.0m未満
 - 0.3m未満



資料：国土院「津波被害想定調査結果」(令和5年7月)

このハザードマップは、地区住民の皆さんとともに
まち歩きをした成果をもとに作成したものです。

「河川の氾濫」

緑色で記した路線が、大規模な風水害
発生時に基軸となる避難路です。

注意事項

- 大規模な水害により、浸水が始まってからの避難は危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けてみましょう。避難できるのはひざ下までの浸水です。
- 浸水が始まったら避難所までの無理な避難はせず、安全な建物の2階以上に避難(垂直避難)しましょう。
- 大規模な水害時には、河川が逆流する可能性があります。河川の近くには絶対に近づかないで下さい。

過去の浸水履歴からみた特徴

- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の際には、鯉江川の右岸(鯉江町舟入付近)が決壊し、約2週間浸水しました。
- 南から浸水がはじまり、台風通過の翌日には現在の神守中学校の北まで浸水したという記録が残っています。

河川氾濫による被害予測

- (木曾川の氾濫)………9頁参照。
- おおむね3.0m以上の浸水が予想されており、住宅の2階の軒下まで水没する可能性があります。
- (日光川の氾濫)………10頁参照。
- 住宅地では、おおむね2.0m以上の浸水が予想されています。

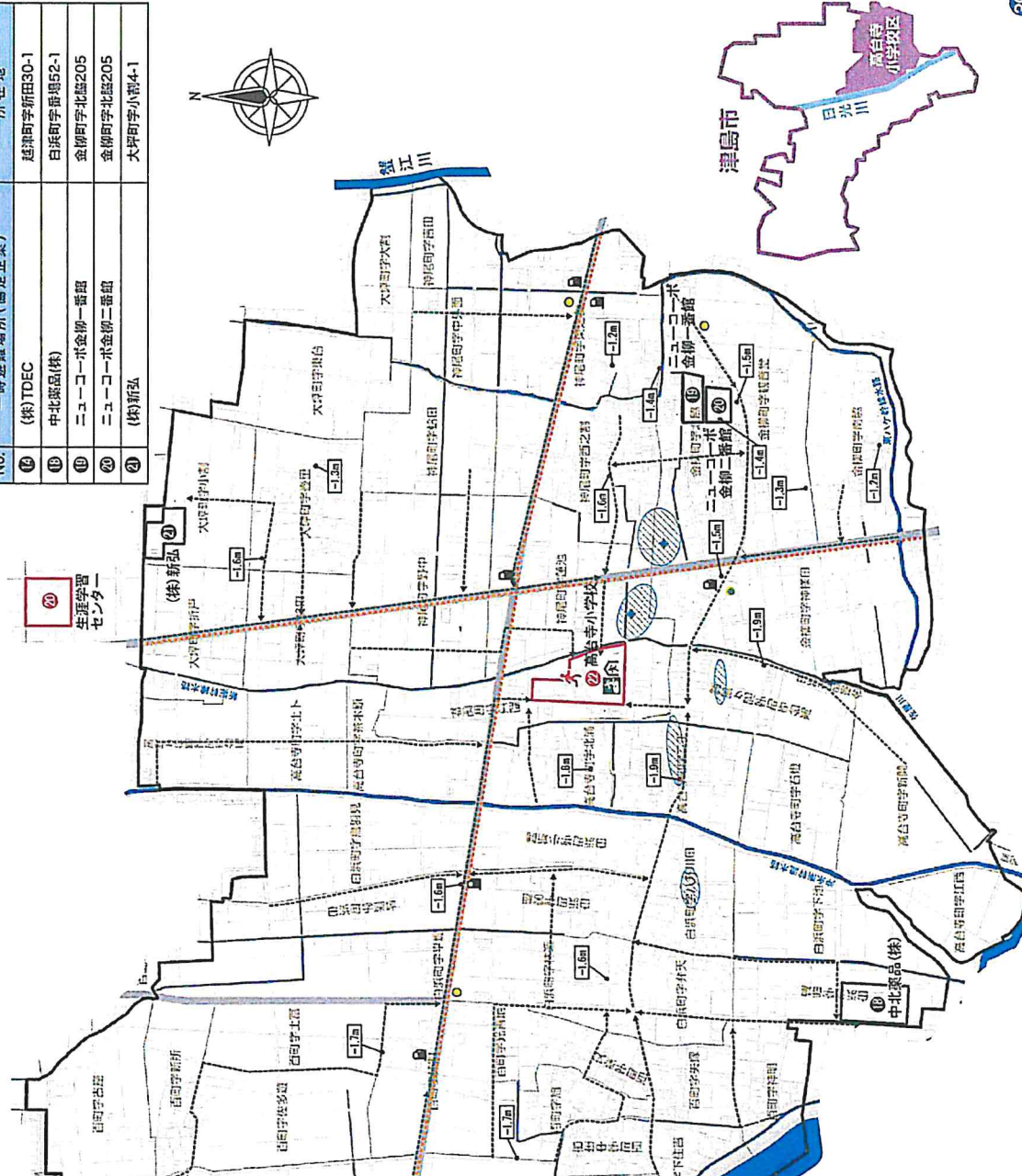
凡 例

● コンビニエンスストア	● 先行開設避難所(水に浸かりやすい場所)
● 生鮮食料品店	◆ 冠水地点(最初に水が溜まる地点)
● ガソリンスタンド	◆◆◆ 高さ0mより低い避難路
● 緊急輸送道路	■ 指定緊急避難場所
● 指定表示住宅	■ 指定避難所

No.	一次避難所	所在地
①	生涯学習センター(3階建)	荻原町字松木5
②	高台寺小学校(3階建)(先行開設避難所)	神尾町字江西61
No.	一時避難場所(指定企業)	所在地
④	(株)TDEC	越津町字所田30-1
⑤	中北薬品(株)	白浜町字舟場52-1
⑥	ニューコープ金柳一番店	金柳町字北詰205
⑦	ニューコープ金柳二番店	金柳町字北詰205
⑧	(株)新弘	大坪町字小部4-1

避難所は高台寺小学校が先行開設避難所として最初に開設されます。その後は災害対策本部の判断により、開設されることとなります。

風水害避難マップ



大規模災害への備え

大災害の場合、救援物資が届くまでに時間がかかります。
7日分程度の家庭用備蓄品が必要となります。

防災対策チェックリスト 災害に備えて、ふだんから準備・点検しておきましょう。



命をつなぐために 用意しておきたいもの

食品

7日分用意しましょう

- 飲料水
(1人1日3リットルが目安)
- 保存がきく食品など



災害時はライフライン(電気、ガス、水道)が停止しますので、水と燃料(ガスボンベ)は、1人当たり7日分(水21リットル、ガスボンベ6本程度)を用意しましょう。

食品は、主食(カンパン、米、インスタント麺など)+主菜(缶詰、レトルト食品など)を組み合わせ、1人当たり7日分(21食)を用意しましょう。

備蓄品

災害に備えて用意しておきたいもの

- | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 洗面用具 | <input type="checkbox"/> バケツ |
| <input type="checkbox"/> スコップ | <input type="checkbox"/> ロープ |
| <input type="checkbox"/> ティッシュ | <input type="checkbox"/> トイレトペーパー |
| <input type="checkbox"/> ガムテープ(布製) | <input type="checkbox"/> キッチン用ラップ |
| <input type="checkbox"/> 寝袋 | <input type="checkbox"/> ポリタンク |
| <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ | <input type="checkbox"/> 新聞紙 |

日用品



衣類関係

- 毛布



燃料

- コンロ
- 固形燃料
- ガスボンベ



食品関係

- なべなど
- 缶切り・栓抜き



非常持出し品

避難する時にもっていくもの

貴重品

- 現金(小銭も)
- 預金通帳
- 印鑑
- 免許証などの身分証明書
- 健康保険証



日用品

- 洗面用具
- ろうそく
- ビニール袋
- 携帯ラジオ
- 底の厚い靴
- ヘルメット、防災ずきん
- ライター、マッチ
- ビニールシート
- 乾電池
- 懐中電灯



衣類関係

- 下着・上着など
- 軍手
- タオル
- 雨具



食品関係

- わりばし
- プラスチックか紙の皿やコップ



その他

- ミルク、ほ乳びん(赤ちゃんがいる場合)
- 生理用品
- 紙おむつ
- 応急医薬品
- 服用中の薬



感染症対策用品

- マスク
- アルコール消毒液
- ハンドソープ・固形石けん
- 体温計
- 除菌シート

災害が起こり、電話がかかりにくい状態の時、
災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板を利用しましょう。

携帯電話 災害用伝言板

各社のトップメニューから「災害用伝言板」を開く

伝言の録音方法
「録音」を選択

伝言の確認方法
「確認」を選択

伝言を入力する
(最大100文字まで)

被災地の方の携帯電話番号
を入力して伝言を見る

NTT災害用ブロードバンド伝言板「web171」

津島市 防災ほっとメール

登録しましょう！

津島市では、災害等に関する情報をいち早く市民の皆様にお知らせする方法の一つとして、津島市「防災ほっとメール」の配信を行っています。各種情報(気象情報、地震情報、市からの災害情報、国民保護情報など)を迅速に見ることができますので、登録されていない方はぜひ登録して下さい。

登録方法

- 登録したい携帯電話で、下記URLにアクセスしていただき、ページ内の「登録方法」をご覧ください。
<http://aichi-tsumishima-city.site.ktaiwork.jp/>
- QRコードで登録できます。



※迷惑メール防止対策をされている方は、「aichi-tsumishima-city@raidan2.ktaiwork.jp」からのメールを受信できるように設定してください。
※メールアドレスの登録は無料ですが、ニュースメールが配信すると、各携帯電話会社の通常のバケツ料金がかかる場合があります。(1メールあたり0~2円程度)

このほかに、LINE、Twitterでも、情報を配信しています。

LINE「津島市役所」



Twitter「津島市危機管理課」



災害用伝言ダイヤル 171

171

【録音時間】1伝言あたり30秒以内

【保存期間】録音してから2日(48時間)

【蓄積数】1電話番号あたり1~10伝言

※伝言蓄積数や保存期間等は災害の状況により異なります。

伝言の録音方法

ガイダンスが流れます

171をダイヤル

ガイダンスが流れます

1をダイヤル

ガイダンスが流れます

XXXX-XX-XXXX 市外局番からダイヤルしてください。

被災地の方は自宅の電話番号をダイヤルしてください。

被災地の方の電話番号をダイヤルしてください。

ガイダンスが流れます

録音

再生

問い合わせ先

津島市役所 危機管理課

T E L : 0567-24-1111

E-mail : anzen@city.tsushima.lg.jp